

藤沢市立鵠沼中学校

ギター合奏部 第9回定期演奏会

2026年3月31日(火)

13:30 開場 14:00 開演

国際新堀芸術学院 本館3階「シュトラウスホール」

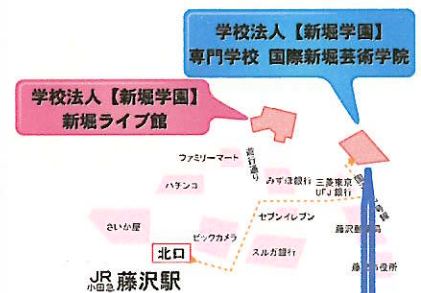


↑ 第8回 定期演奏会

1. 本校に入学予定の小学生や小学生の保護者のみなさま
入部希望か、希望ではないかにかかわらず是非定期演奏会にいらしてください！
事前予約の必要はありません。
2. 本校ギター合奏部員の保護者・ご家族のみなさま
事前予約の必要はありません。事前に希望人数を集約します。
3. NKG（日本教育ギター連盟）・新堀音楽院・小中学校の先生方、
各ギター合奏団の団員のみなさま
ギター合奏部以外の新2年生、新3年生、保護者のみなさま、
地域のみなさま、
いずれも事前予約の必要はありません。是非いらしてください！

※定員を超えた場合、入場をお断りすることがあります。

※ご家族の方、及び事前に許可を得た方以外の写真・動画撮影を禁止します。撮影されたものをSNS等に配信しないようお願いいたします。



シュトラウスホールは
こちらの建物の3階です。
藤沢駅北口より徒歩8分

<問い合わせ先>

定期演奏会に向けて

私たちギター合奏部は、9、10期生から成り、今年の新入生は11期生となります。新3年生22人、新2年生24人、計46人の明るく元気でユニークな部員で活動しています。学年や男女を問わず、仲良く笑顔あふれる部活です。

ギター合奏部では、高音で主にメロディーを奏でる「アルト1パート」、主にハモリを担当し、メロディーを支える「アルト2パート」、一般的に知られているクラシックギターで、主旋律やコードを弾く「プライムパート」、低音で合奏に深みを加える「バスパート」、5パートの中で一番大きく私たちを包み込むような音色を奏でる「コンバスギタロンパート」の5つのパートで活動しています。

私たちは全国大会で「最優秀賞」という目標を掲げ、技術力の向上はもちろん、鵜中スマイルで、聴いてくださる方々を笑顔にする演奏を日々心がけています。

そして、ほとんどの部員がギター初心者で、みな先輩方の指導によって、1年生もすぐ曲を弾けるようになるので、ぜひ誰でも入部してください！！定期演奏会では、ギター合奏部の魅力をたくさん伝えられる演奏をお届けするので、ぜひ気軽に足を運んでください。部員一同、お待ちしております！！

ギター合奏部 部長 似鳥なつ実

タウンニュース

藤沢版

発行：株式会社タウンニュース社 藤沢支社 <https://www.townnews.co.jp>
編集室：〒251-0021 藤沢市鵜沼神明5-13-19 TEL: 0466-55-4777 (代) FAX: 0466-55-4888

2025年
(令和7年)

11月21日(金)
No.1304

発行責任者：宇山知成
支社長：有賀友彦
編集長：磯谷拓

鵜沼中ギター合奏部

4年ぶりの全国金賞

伝統の笑顔も魅せる

日本ギター連盟主催の「第56回全日本ギターコンクール」が10月19日、藤沼市民会館で行われ、鵜沼中学校ギター合奏部が「合奏部門」学校の部で金賞を獲得した。

高校生も入り混じるコンクールだが、2021

同部は16年、現在の部活動指導員で指揮者を務める元教諭の米山成二

(64)さんが設立した。ギター指導者の資格を持つ米山さんの指導の下、部は数年で実力を伸ばし、全国の常連に。

今大会で引退する3年生も含め、主旋律を奏でる「アルト1パート」、ハーモニーを担当する「アルト2パート」、中音で和音を鳴らす「プライムパート」、低音を響かせる「バスパート」、最低音で全体を支える「コンバス・ギタロンパート」の5パートに分かれ、計64人で活動。部

員の多くが中学校からギターを始めた。

コンクール当日は、課題曲のマーチ『ウサギとワニ』と自由曲の『海鳥』を演奏。『海鳥』は今大会のために、作曲家の畑中雄大さんに依頼した藤沢をイメージした曲だ。鳥の視点から見た人々の生活や海の風景、カモメの鳴き声などを大小さまざまなギターで表現した。

前部長の吉住彩花さん(3年)は「楽しそうに笑顔で弾くのが自分たちの強み」と話す。「鵜中スマイル」と呼ぶ笑顔は、部創設当時のメンバーから紡がれてきた伝統でもある。また同部の3年間で振り返り、「みんなと協力して一つの音楽を作り上げてきたのは一生の思い出。本当に楽しかった」と涙ながらに語る。現部長の似鳥なつ実さん(2年)は「先輩たちの意志を受け継ぎ、がんばっていきたい」と笑顔を見せた。

コンクールで演奏する生徒ら(米山教諭提供)

